

号新新

社開新常所行發
九五町南平縣島福
次除原伊人行發
一港青野道名小縣島福
刊夕日六十月一十
一ヶ月 三十錢
一ヶ月 三十錢
一ヶ月 三十錢
一ヶ月 三十錢
一ヶ月 三十錢
一ヶ月 三十錢
一ヶ月 三十錢
一ヶ月 三十錢
一ヶ月 三十錢
一ヶ月 三十錢

モダン鐵塔中央を壓す 無電室完備

近く漁況も聞ける
来る廿三日頃開設

小名濱水産試験場の無線電
信室は舊廳全内の機械取外
し此の程完了したので新
廳舎東側に鐵骨のモダン鐵
塔を建設中だつたが去る十
三日受信線を引いて出来上
つたので無電室内の機械据
付を徹ち来る二十三日頃
から開設する筈であるから
漁況も近く聞ける譯であ
る。

消防秋季檢閲 日割決定

平署管内消防秋季檢閲は各
町村毎に執行する類を避け
適當年度の聯合を以て過般
組頭會にて打合の通り左の
日割に依り執行
十一月廿五日三坂 △
廿六日澤渡、豊間、鹿島 △
廿七日水戸 △廿八日
箕輪、夏井 △廿九日
窪 △十二月一日湯本、
内郷、磐崎、江名 △三

元警部が 警察官待遇改 善運動開始

平青沼町長を筆頭に田村郡
七郷村連藤原雄白河町中村
直敬安積郡富久村長後藤喜
の四氏は元警視及警部等の
職に盡したる人にて縣内在
任退職警官の多數なる同意
を求め昨年以來縣警察官待
遇改善運動を起し縣に陳情
したが更に縣内各署より署
長名調印を取概最近日中に
廿六日澤渡、豊間、鹿島
廿七日水戸 △廿八日
箕輪、夏井 △廿九日
窪 △十二月一日湯本、
内郷、磐崎、江名 △三

浪曲の夕

水難救済會主催で
来る廿二日午後五時より
平町聚樂館に於て帝國水難
救済會福島支部主催の下に
事業の趣旨徹底と資金造成
の目的を以て浪曲の夕を開
演する

豊漁の海原に 狐火の

永崎海岸の美観
永崎海岸の美観は高値
と相俟て、すまじい程の
股賑を極めてゐるが、宵の
まだ浅い五六時頃永崎街道
を自動車で通り海岸を眺む
れば幾多とも知らぬ漁船
が一直線に數町に渉り灯を
一面に映し、狐火の如く陸
のネオンサインの如く美觀
壯絶と云ふか、粹人又は詩
人などの杖を引き探勝する
興味ある事であらう。

全議員一致可決?

一議員の反對を許さず
小川村長十八日收選

社主二名採用す
希望者は至急
御申出下さい
日常新聞社

縣下の王

平製氷重役會
株主總會は三十日
新重役として日食會
社東北支店長馬福壽氏
就任の模様

街の噂

話題に上つてゐる下小川選から二十四名の議員の理想
出議員柴崎佐之吉氏と代理者は誰人なるか豫断を許さ
者杉原眞吾氏との一騎打がない處であるが共立候補
豫想され激戦が展開するだ群立デマも飛躍してゐる折
らうが因に同村は全議員一柄相争苦戦であらうが双方
致を見れば村長の椅子に反對派の懷策に東奔西走し
付けない奮闘の地である。

遠洋漁業を志す人の爲めに 参考資料を提供す

江名漁業組合
清勝丸經費調へ

一、船價	鋼鐵
一、總噸數	一、二八噸八二
一、馬力	純馬力二百五〇馬力
◎進水	昭和九年九月
漁業期間	漁業種類 航海 漁獲高 乗込員
自十年四月五日	かつを 百五〇日
至同 九月三日	三航海 二、七三三、七、六五人
自九年十月廿日	まぐろ 百廿日
至十年三月七日	五航海 二、〇三三、〇、廿三人
自十年九月廿日	廿九日 一、三〇五、〇、四八人
至同 十月三日	四航海 一、〇〇〇、〇、四八人
計	二百五十六日 六、〇四二、六、三〇 百卅六人
一航海積込品(廿五日間)	
品目	數量 金額 數量 金額
魚油	五百貫、八〇圓 九百貫、三〇圓 四百貫、八〇圓
他其類	一六〇圓 一一、二〇圓 四五圓
水	五千貫、五〇圓 八千貫、三〇圓 六、五貫、一〇圓
餌料	一四五圓 一萬五千尾、百圓 網一航海消耗
米	十俵、一五圓 十俵、一五圓 六俵、七五圓
味噌	八貫、五〇圓 十貫、五〇圓 五貫、三〇圓
醤油	二斗、八〇圓 一斗、六〇圓 一斗、六〇圓
薪木	七五八圓 百六十四圓 五十巴、六圓
野菜	五圓 十三圓 四圓
其他	十圓 四十三圓 十五圓
以上	
附言	一航海の積込品ですから一職を見るには、 回數を掛ければ出ます

漁だより

小名濱魚市場調査
魚名 魚獲高 單價
鰯五千ヶ一、二〇一、一四〇 明日 北西風晴一時曇り
平切二十貫 三〇一、三〇〇 氣壓七五五七七〇

天気豫報

今晩 北西風強後晴
明日 北西風晴一時曇り
氣壓七五五七七〇

東北港灣振興座談會

速記 錄

小名濱港 (三十八)

◎委員長(堀切善次郎君) 皆様の有益な御意見を伺ひまして、港灣協會としても吾々としても厚く御禮を申し上げます、非常に吾々にも参考になりましたし、或は地元の方々、各方面それらも忌憚のない御話を伺ひました事は、地元の方々にも或は余程御参考になつた事と推察致します。大體御話を伺ひまして、此の伺ひました御話を纏めまして、よく之を研究致しまして、吾々の意見を港灣協會としての意見を立てまして、それらそれを適當の方法に依りまして進めたいと考へて居ります、大體伺つて居りまして、常小名濱港は漁港として又商港として非常に有利なる將來を持つて居ると思ひます、希くは漁港として此の間に設備も充分に完備され、漁獲物も澤山に獲る様に、更に進んで加工の方面に御工夫を願ひたいと思ひます、各方面に於て本港の將來發展に付きましては、地元の方々協力一致の、御努力を御願ひしたいと思ひます、それに付ては先刻も御話の様に近所近所に莫大な炭礦があつて、相當な生産をして居られると云ふ事が工業發展の非常に有利な條件を具へて居るものと思ひます、炭礦があり直ぐ其の近くに港があること云所は餘り澤山ないと思ひます、是は御承知の様に工業發展の原因——基礎條件として原料があるが、石炭があるか或は電力が安供給されるか、之が工業發展の基礎條件となる、御當地には幸ひ炭礦があります、先刻から伺ひましたも大體地元にて石炭が安く得られる、或はセメントにしても入籍にしても、そう云ふ條件の下に工場がこちらに誘致されつゝ、おん様に思ひます、今後此の石炭を本として充分いづの産業が發展します様にいづの工業が誘致されます様に、地方の方は其の點に付て便宜を興へられ、其の誘致する事に付て充分御努力を願つて止みませぬ。

高級紳士服
各中等學校制服調製
各種既製洋服
江島屋洋服店
電話 平町 八二九番
目 八二九番
(ヤキニ)

貴女 御家庭に御手不足は御座いませんか
本會を御利用下さいませ

本會の特長

看護婦及産婆の有資格にして最も老練なる看護婦を一家家政婦として派出致します
料金は極めて低廉です
妊産婦の御家庭
御病人の付添
其他 雑用
◆身元確實にして最も堅實なる婦人数名募集す
平町紺屋町二

上原家政婦會

會主 上原通子
電話 二二二番

齒科 一般
口腔 外科

木田科醫院

小名濱町電話一〇五番

耳鼻咽喉專門

小名濱分院
小名濱町中町小學校前

大和田耳鼻咽喉科醫院

本院 平南町一六(電平一七〇)

外科專門 レントゲン科
上田科醫院
病室の設備有り入院應需
平町南町

眼科一般

小名濱眼科醫院
小名濱町

大衆食堂
時代の生んだ
小名濱町中島通り
金時パー
電話 十二番

きつめでうれる 病薬
妙淋丹 十日分
販賣元 小名濱町中島本通り 電話 三〇番
シライシヤクホ

御挨拶

秋色濃く冷気も身にしみ頭は益々澄んで御互、百年の計画等のシーズンとなりました。
弊店にても爾來内容の充實、良品廉價、期日の正確等に對し、一大改革を斷行し、皆様の工場、材木店としての忠實なる御奉公を拔てる覺悟で精進して居ります何卒倍舊の御引立御用命の程を懇願する次第であります。

天秋山製材所

木材製板 建築材料 建築請負
石城郡植田町 電話六十二番

移轉御披露!!

特別大廉價披露!!!
物價高騰の折なり共
變動直前に入荷致せしものにて
在庫品豊富ならば何に品によらず
是非皆様の店として御引立下さいませ

大一屋食料雜貨店

正宗 醉雪 特約店
小名濱中島大通り
電話一三二番

皇恩會

技術流行型揃安價 速に
御注文に應ずる
小松洋服店
平町才植小路十二
小松 正治

内科 外科
花柳病科 會田醫院
小兒科 院長 會田亮
小名濱町上横町